

荻窪中学校学校便り

令和5年 2月28日発行

自律

副校長 池田和幸

「下校途中の荻窪中の生徒が、負傷して道路に倒れていた老婦人に適切な対応をとりました。良いことなのでぜひお伝えしたい。」と報告にお越しくださった地域の方がいらっしゃいました。詳しくお話を伺うと、定期考查の前日、放課後の自習教室を終えて下校した生徒が、善福寺川の原橋付近を通りかかった際、転倒し頭から血を流している老婦人を見つけ、声をかけて状況を聞き取り、通りかかった方に「携帯電話を持っていますか？ 119番に連絡をしてもらえますか？」とお願いし、老婦人は救急車で搬送され事なきを得たということでした。老婦人は頭を負傷し出血していたので、顔や服が血だらけになっており、一見すると目を背けたくなったり、パニックになったりしそうな状況だったそうです。そんな状況でも生徒は冷静に通りすがりの方に声をかけ、適切に対応していたとのことでした。老婦人の方は、「生徒に声をかけられるまで何人の人が通り過ぎたけど、知らないふりをされた。」とおっしゃっていたそうです。この時生徒から声をかけられ救急車を要請した方が、「こんな素晴らしい中学生がいるのか」とご夫婦で感激し、良いことはあまり伝わらないからと来校くださいました。救急車が到着したところで、名前も聞かずに「もう大丈夫だよ」と帰宅を促してしまったので、生徒の名前はわからないとのことでした。本校の生徒の中に、正しいと思えることを自ら行動に移す力がある生徒がいることに、とても嬉しくなりました。我々大人を含め模範にすべき姿がある出来事だと思いました。

先日あるクラスの授業を行った際、クラス全員がチャイムの鳴る前に着席をしていました。「どうしてチャイム着席をしているの？」とたずねると、「みんなが座っているからなんとなく」、「先生に叱られるから」、「立っていると目立つから」と答える生徒が多く、「授業がスムーズに始められるから」、「スタートから授業に集中したいから」という答えは少数でした。クラス全員がチャイムが鳴る前に着席できていることは立派なのですが、その行動に向かう動機が他律的である生徒が多いということが気になりました。先ほど紹介した生徒の場合、周りからどう思われるかではなく、「困っている人がいたら助ける」という自分がどうすべきかということを大切にする、自律的な動機であることが素晴らしいことだと思います。

3年生の授業で「誰もが美しいと感じる絶対的な美はあるのか？」という話になったことがあります、そこで絶対と相対の違いについて話をしました。私たちはすぐに周囲と比較して物事を考えてしまうことがあります。生徒から「いい高校に行きたい」という言葉をよく聞きますが、「いい高校」の絶対的な基準はありません。通う人にとって「いい高校」であれば、それはいい高校です。人それぞれ「いい高校」が違っていて何ら問題はありません。高校選びに限らず、現代に生きる私たちは様々な選択の自由をもっています。言い換えれば、自己の生き方を決める主体は、自分自身であると言えます。多様な考えを聞き、受け入れながら、独善的にならなければならないことは大切なことですが、自己の意思を決定する主体は自分自身ですから、その結果を自分自身が受け入れなければならないという厳しさを伴います。これからを生きていく中学生にとって、今大切に育てていきたいことは他に流れていくのではなく、確固たる自己を創りあげていくことだと思います。自分の柱となるものをしっかりとともち、夢や目標に向かってしっかりと歩いていけるようにしてほしいと思います。まもなく3年生は卒業を迎え、新しい生活が待っています。自分が望む生き方に向かって、逞しく進んでいく姿を応援していきたいと思います。これからも荻窪中学校では心を育てる教育活動を大切にしていきます。

2年菅平移動教室(2月1日～3日)



2年生にとっては、中学生になって初めての宿泊行事となりました。気温が低かったものの天候に恵まれ、スキー実習を予定通り実施することができました。2日目の午後には初心者の生徒もスムーズに滑れるようになり、達成感・満足感いっぱいの3日間になったようです。体調が悪くなり途中で帰宅する生徒がいなかったので、参加者全員で帰ってくることができました。夜のレクリエーションも実行委員を中心に企画・運営し、楽しい時間を過ごすことができました。この成功を7月の修学旅行につなげていきたいと思います。

百人一首大会(1年)



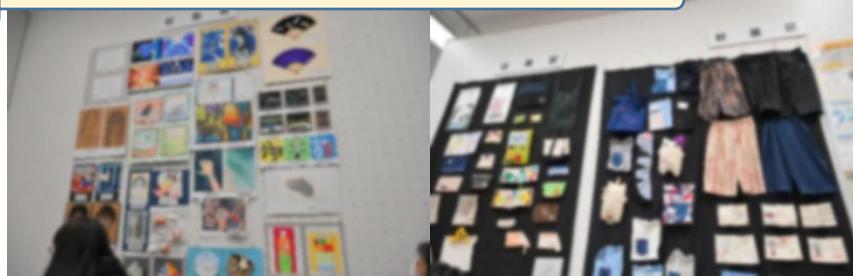
1月14日(土)国語の授業で1年生全体の百人一首大会を行いました。お手つき等の防止のため、手を頭の上に置いて行いました。白熱した戦いが繰り広げられました。

中高生と遊ぼう～部活動体験編～

2月8日(水)子育てプラザ善福寺の主催で、井荻小、桃三小の放課後居場所を利用している児童の希望者が、バレーボール部の活動に参加しました。中学生と一緒に楽しそうに活動していました。今後も開催していく様子に子育てプラザと調整を進め、小学生との交流の場を増やしていきたいと考えています。



東京都公立学校美術展覧会



3年ぶりに開催された東京都公立学校美術展覧会に、□□□さん(1年)の美術の作品と□□□さん(2年)の家庭科の作品が代表として出品されました。2月14日(火)から19日(日)まで東京都美術館に展示されました。

佐藤太清記念中学生絵画展



板橋区立美術館が全国の中学生から公募して開催している佐藤太清記念中学生絵画展に、□□□さん(3年)が最優秀作品に贈られる佐藤太清賞を受賞し、□□□さん(3年)は2年連続入選に選ばされました。1月28日(土)の表彰式に揃って参加しました。

第74回卒業式のお知らせ

「第74回卒業式」を下記のとおり挙行いたしますので、保護者の皆様におかれましては、ご参列くださいますようお願い申し上げます。

(1) 日時 令和5年 3月 17日(金)
開場 午前 9時20分
開式 午前10時00分

(2) 場所 本校体育館

備 考

- (1) 午前9時55分に卒業生が入場いたしますので、午前9時45分までに受付をお済ませください。なお、受付は午前9時20分からとなっております。
 - (2) スリッパ等の上履きと下足入れの袋等をお持ちください。また、マスクをご持参ください。
 - (3) 式場内は気温が低くなることが予想されますので、防寒のご用意をお願いいたします。
 - (4) **保護者の参列は各家庭2名までとさせていただきます。**

【栄光の記録】

令和4年度杉並区青少年善行表彰

個人表彰

□□ □□, □□ □, □□ □□, □□ □□, □□ □□, □ □□, □□ □□, □□ □, □□ □□

团体表彰

〈荻窪中学校区地域教育連絡協議会 荻中フェスタ子ども実行委員会〉

〈荻窪中学校ボランティア有志〉

□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□,
□□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□,
□□□□□, □□□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□,
□□□□□, □□□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□,
□□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□,
□□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□, □□□□□

令和4年度杉並区中学校書き初め展覧会

□□ □□, □□ □ □□□□□□, □□ □□, □□ □□, □□ □□, □□ □□

第72回東京都公立学校美術展覧会

□□ □□□ (技術・家庭), □□ □□ (美術)

3月の主な行事予定

3月 1日 (水)	都立一次・前期入試発表・手続き	3月 11日 (土)	土曜授業 (成果発表 DAY)
3月 3日 (金)	普通救命講習(3年)		荻中作品展
	社会人による講演(1年)		伝統芸能鑑賞教室
3月 6日 (月)	生徒会朝会・安全指導	3月 13日 (月)	全校朝会
	百人一首大会(2年)		専門委員会・評議執行委員会
	都立二次・後期出願	3月 15日 (水)	都立二次・後期入試発表・手続き
3月 7日 (火)	理科出前授業(1年)	3月 17日 (金)	卒業式
3月 9日 (木)	都立二次・後期入試	3月 21日 (火)	小笠原自然体験交流 (始)
	荻中作品展	3月 24日 (金)	修了式
3月 10日 (金)	荻中作品展	3月 25日 (土)	春季休業日 (始)
	進路体験を聞く会	3月 26日 (日)	小笠原自然体験交流 (終)
	保護者会(1・2年)		